

(新) 作業ズボン (建夏) 仕様書

行 財 政 局 人 事 部 給 与 課

(担当：高橋、望月 電話：２２２－３２２６)

(新) 作業ズボン (建夏) 仕様書

行 財 政 局 人 事 部 給 与 課

仕 様 書

1. 品 名

(新) 作業ズボン (建夏)

2. 納 品

納品数 397着

納品期限 令和8年12月28日

納品場所 建設総務課、北部土木みどり事務所、左京土木みどり事務所、東部土木みどり事務所、南部土木みどり事務所、西部土木みどり事務所、京北左京山間部土木みどり事務所、西京土木みどり事務所、伏見土木みどり事務所、都市総務課

3. 生 地

生地は次の生地規格又は同等品以上とし、染色後の生地見本（10 cm四方以上）及び生地メーカーの品質証明書・出荷引受書・公的機関等の試験成績を提出すること。

（過去に納入実績がある場合、公的機関の試験結果は写しでも可とする）

開札日以降に速やかに、要求課に承認を受け、必ず開札日を含め3日（日数計算に当たっては、休日を除く）後の午後5時までに、同等品報告書と共に提出すること。

上記期限までに提出が無い場合は、入札参加資格がないものとし、その者の入札は無効と致します。

4. 生地規格

項 目		規 格	試 験 方 法
1.混 紡 率		ポリエステル80% 綿 20%（内、導電糸1%） （縦横5 mm間隔リップストップ）	JIS L 1030
2.糸 番 手		（経）32/1 （緯）170d	JIS L 1096
3.組 織		平 織	JIS L 1096
4.密 度（インチ間）		（経）72本以上 （緯）72本以上	JIS L 1096 A法
5.巾×長さ（cm×m）		150cm×50m	JIS L 1096 A法
6.重 量（g/m ² ）		155g/m ² 以上	JIS L 1096 A法
7.引張強さ（N）		（経）950以上 （緯）800以上	JIS L 1096 A法 （ラベルドストリップ法）
8.伸び率（%）		（経）17以上 （緯）50以上	
9.引裂強さ（N）		（経）52以上 （緯）68以上	JIS L 1096 A-1法 （シングルタンク法）
10.寸法変化率		（経）±1%以内 （緯）±1%以内	JIS L 1096 D法
11.堅 牢 度	耐 光	4級以上	JIS L 0842
	洗 濯	4級以上	JIS L 0844
	摩 擦	4級以上	JIS L 0849
	汚 染	4級以上	JIS L 0848

*1 色相につきましては要求課に提出し承認を受ける事とする。

5. 付属材料

区 分	仕 様	用 途
芯 地	一般的に使用されている接着芯で良質のもので当局の承認を得たもの。	前立 天狗 雨蓋
ベルト芯	インベル芯40mm	腰ベルト
縫 糸	本縫はポリエステル系の中番手（30～60 S） その他についてはポリエステル系の細番手（50～80 S）	表地と同系色
前カン	金属製 当局の承認を得たもの	前立
釦	ドット釦（13mm）指定色	前立 ポケット
ファスナー	YKK製4号エフロンファスナー（黒）	前立

6. 構造

（1）型式

ノータックストレートズボン、両腰斜めポケット、両脇雨蓋付アウトポケット、両尻雨蓋付切りポケット、両膝生地切替、裾シングル、前立てファスナー（別図 1）

（2）条件

ア 針数

3 cm間 12 針以上

イ 裁縫

糸調子は上下ともにツレ・タルミのないようにし返し針を完全にする。

7. 縫製仕様

（1）腰ポケット

脇縫目より 4 cm 前の位置にポケット口幅 15 cm の斜め切りポケットを縫着する。
ポケット口上下には門止めを入れる。袋布は幅 15 cm、深さ 29 cm とし、底は袋縫い仕立とする。

(2) 脇ポケット

左右脇に雨蓋付アウトポケット各1個を縫着する。雨蓋の周囲は地縫い返し飾りミシン縫いとし、ドット釦（各1個）止めとする。取付位置は腰ベルト下から21.5 cm下がり（L寸標準）とし、雨蓋は幅17 cm、高さ5.5 cmとする。ポケットは幅16 cm、深さ18 cm、アコーディオンは底部と後身側にとり、アコーディオン幅は2 cmとする。ポケットの前身側は身頃に縫い付ける。雨蓋の左右両端・ポケット口の左右両端・ポケット底左右には門止めを入れる。（別図2）

(3) 尻ポケット

ベルト上端から11 cmの位置に、雨蓋付片玉縁ポケットを左右各1個付ける。ポケットの口幅16 cm、深さ21 cmとし、雨蓋は幅16 cm、高さ5.5 cmとする。雨蓋の周囲は地縫い返し端飾りミシン掛けとし、ドット釦（各1個）止めとし片玉縁ポケット左右両端には門止めを入れる。

(4) 腰くせ

片倒しミシン掛け1本ダーツとする。

(5) 腰ベルト・ベルト通し

腰ベルトは表生地を使用し巾4 cmとし所定の芯地を入れ腰裏は表生地を使用する。両脇ゴム式とし、ゴムには伸び止めのステッチを均等間隔で2本入れる。ベルト通しは、ベルト上部から0.3 cm程度した下に、長さ6 cm、幅1.2 cmの左右2本後中心に2本付ける。脇縫い部には長さ6 cm、幅2 cmのものを2本縫着する。ベルト前立ては金属製前カンを付ける。

(6) 内股

内股部分にはマチを入れ表生地にて切り替える。

(7) 膝

前身頃膝部分には、表生地にて切り換える。

(8) 相引き等

相引き、股下、内股の断ち目はすべてオーバーロック始末とする。

(9) 裾

裾の折返し幅は3.5 cmとする。

(10) 天狗・前立て

天狗幅は3.5～4 cmとし、前身との縫い合せに所定のファスナーを挟み、天狗裏と同時に縫い押さえし、見返しと持出しには押さえを入れる。前立ては幅3.5 cm～4 cmとし、ファスナーを付け、天狗と前立てにズレの生じないようにする。小股は返しミシンもしくは門止めを施す。

(11) 号数表示・片布

号数表示は上前ベルト通し下に挟み込み、片布は上前脇ポケット袋地に四方タタキで縫着する。

8. サイズ表

サイズ表

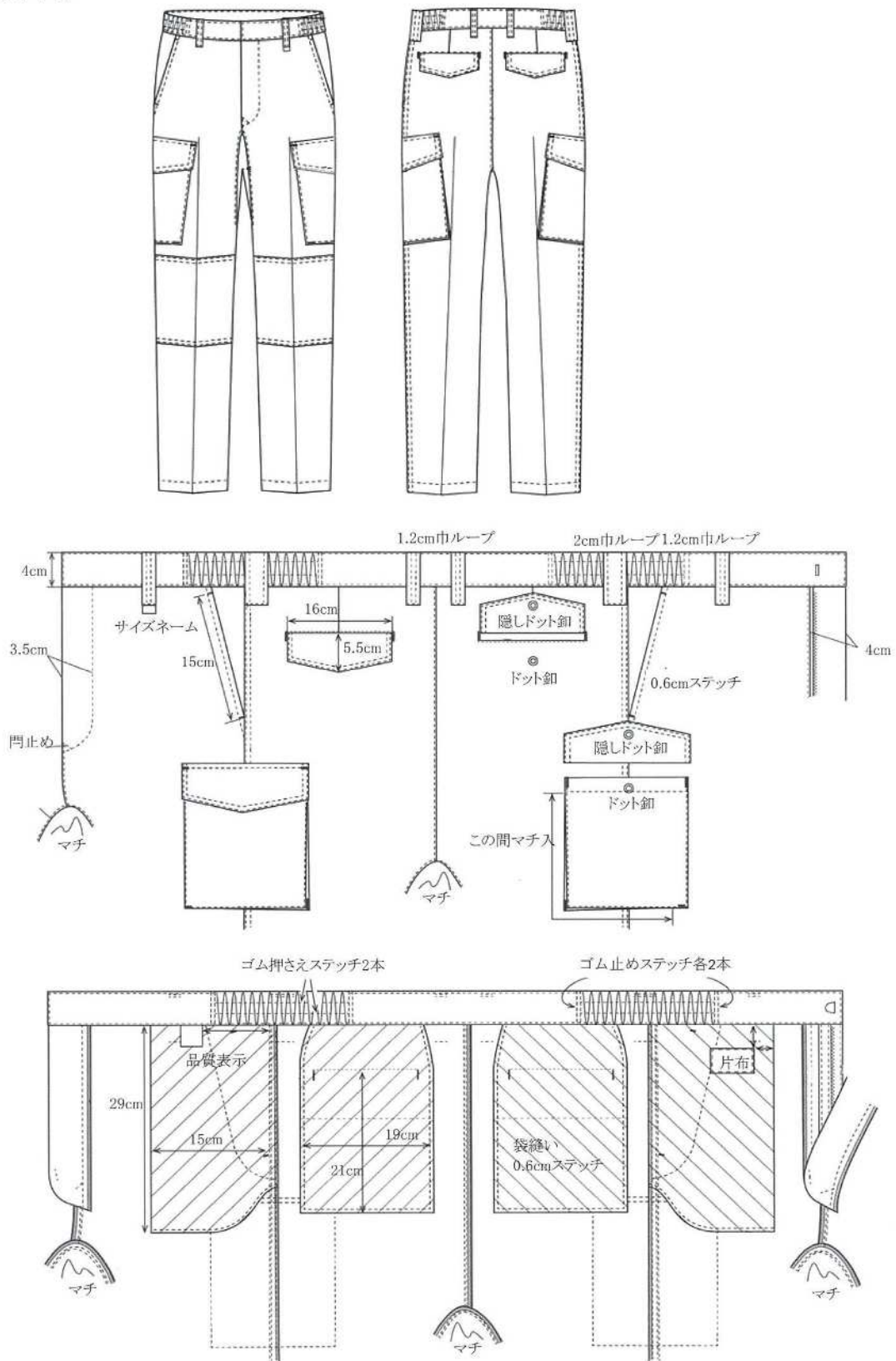


(1) 作業ズボン (建夏)

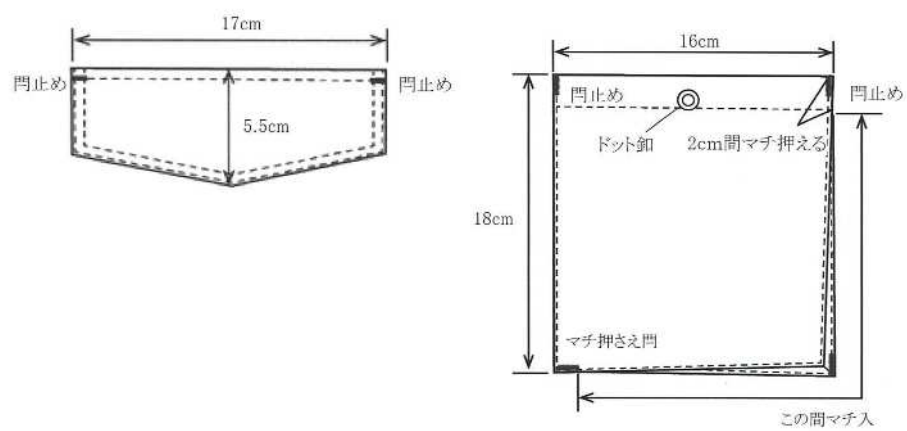
単位 ; cm

	2S	S	M	L	LL	3L	4L	5L	6L	7L	
ウエスト	73	76	79	82	85	88	91	95	100	105	
尻廻	95	98	101	104	107	110	113	117	122	127	
総丈 (ベルト込)	98	101	101	102	102	103	101	102	101	101	
股下	76	78	78	78	78	78	76	76	74	74	
渡り巾	32.5	33.5	34.5	35	36	37	38	39	40.5	42	
裾巾	19	19.5	20	20.5	21	21.5	22	22.5	23	24	

【別図1】



【別図2】 脇ポケット



片 布



被服名（新）作業ズボン(建夏)		サイズ内訳						
所属		M	L	LL	3L	4L	5L	合計
建設局	建設総務課	44	93	30	25	15	6	213
建設局	北部土木みどり事務所	0	7	4	6	0	0	17
建設局	左京土木みどり事務所	8	4	4	2	0	0	18
建設局	東部土木みどり事務所	2	11	13	4	0	0	30
建設局	南部土木みどり事務所	2	5	1	2	0	0	10
建設局	西部土木みどり事務所	8	5	10	2	0	0	25
建設局	京北左京山間部土木みどり事務所	2	4	4	2	0	0	12
建設局	西京土木みどり事務所	4	6	11	2	0	0	23
建設局	伏見土木みどり事務所	5	6	10	3	0	0	24
都市計画局	都市総務課	5	5	5	5	5	0	25
合計		80	146	92	53	20	6	397